

(様式4)

事業所名 グループホームいずみの

目標達成計画

作成日: 平成 26年 11月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人の理念を見直し中で、具体的に掲げる共通言語を持ち合わせていない。	理念の見直しを早急に進め、ホームとしての年度目標を言語として確立させる。	理念の見直しを行い、職員への周知を行うための社内研修を行う。それを基に、職員の言葉でホームとしての年度目標を定める。	3ヶ月
2	35	地域の方に避難訓練に参加していただけていない。	地域の方にも避難訓練等ご参加いただき、いざという時にスムーズに協力できる関係を構築する。	運営推進会議などを通じて、地域の消防団や老人会の方などをご紹介いただけるよう打診し、関係づくりに取り組む。	6ヶ月
3	35	非常食や備蓄品が揃っていない。	非常食や備蓄品の拡充。	備蓄品(利用者分)は購入済み 災害時を想定した地域支援のため、備蓄品の拡充を目指す。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成してください。